

館林都市計画工業団地造成事業の決定（群馬県決定）

都市計画館林大島地区工業団地造成事業を次のように決定する。

名 称		館林大島地区					
面 積		約 5 6 . 2 ha					
配置及び規模 公共施設の	道 路	種 別	名 称		幅 員	延 長	備 考
		土地利用を考慮し適正な街区を形成するよう、施行区域内に幅員 9 m ～ 12 m の区画道路を適切に配置する。					
	公園及び緑地	種 別	名 称		面 積	備 考	
		公園及び緑地は、面積が施行区域面積の 3 % 以上となるよう、施行区域内に適切に配置する。					
	下 水 道	下水及び工場排水は、処理後、新設調整池から大島新堀を經由して仲伊谷田承水溝（下流は一級河川板倉川）へ放流する。					
その他の公共施設	雨水排水は、調整池により調整した後、大島新堀へ放流する。						
宅地の利用計画			区分	面積	比率	備 考	
			工業用地	約 45. 8ha	81. 5%	面積は公共用地の面積に応じて変わりうる。	
	(参考)	公共用地	道路・水路	約 3. 8ha	6. 8%	面積は公共施設の配置に応じて変わりうる。	
			公園及び緑地	約 2. 8ha	4. 9%	面積は公共施設の配置に応じて変わりうる。	
			調整池	約 3. 8ha	6. 8%	面積は公共施設の配置に応じて変わりうる。	
			小計	約 10. 4ha	18. 5%	面積は公共施設の配置に応じて変わりうる。	
	合計		約 56. 2ha	100. 0%			

「施行区域は計画図表示のとおり」

理 由 書

本地区は、主要地方道館林藤岡線の沿線に位置し、また東北自動車道館林インターチェンジから北へ4 km と高速交通網へのアクセス性に優れた区域である。

当該区域は、昭和45年5月25日付け首都圏整備法に基づく都市開発区域の指定を受けており、首都圏における計画的工業配置と均衡ある地域社会の発展に寄与するべく、都市計画事業として工業団地を造成しようとするものである。

総括図 (A2 : S=1/25,000)

館
林
市

地 區 名	施行者	施行面積 (ha)	施行年次
南 港 區	市	79.9	昭37-51
東 港 區	市	42.7	48-6
吉 里 區	組合	43.3	51-68
東 港 第 二 區	組合	14.4	53-64
東 港 山 神 區	組合	1.6	54-95
東 港 第 三 區	組合	10.9	56-5
松 原 區	市	1.8	61-元
青 島 第 一 區	市	73.2	61-
青 島 第 二 區	市	34.2	61-
青 島 第 三 區	市	74.7	11-
花 山 區	組合	24.3	11-23

都市計画道路表	番号	名称	基本幅員(m)	延長(m)	備考
3-3-1	南港幹線	25(40+7-18)	8,100	全幅2,730m	
3-3-2	豊通西通り	25	650	駅前広場7,000㎡	
3-3-3	荻浦通・内線	25(44+45-25)	5,370		
3-3-4	五号路	23.75(34+12)	6,130		
3-3-13	東部表状線	26.9(32+25)	4,570		
3-3-16	122号路	23(34+23.8)	1,720	全幅4,430m	
3-4-5	豊船倉林道	16(31+15.5)	5,110	全幅11,760m	
3-4-6	西部二号線	20(31+20)	4,210		
3-4-7	西部一号線	16(27+16)	4,410		
3-4-8	西部三号線	16(27+16)	3,330		
3-4-9	茂島中通り	16(27.18+10)	2,450		
3-4-10	高松大街道西	17(17+16)	420		
3-4-11	中央通り西	20	1,290		
3-4-12	本町通り西	20	330		
3-4-14	緑林呂東線	16(17+16)	2,570	全幅3,690m	
3-4-15	大手町大街道西	17	1,340		
3-4-17	南部型状線	20(21+20)	560		
3-4-18	緑林南通り線	20(20+18)	930	駅前広場4,000㎡	
3-4-23	フツジが割線	20(21+20)	1,080		
3-4-26	岩田岡里線	16(17+16)	1,330	全幅4,970m	
3-4-43	公園原線	18	440		
3-5-20	公園土庫線	17(17+12)	750		
3-5-21	公園東線	21(21+12)	1,180		
3-5-22	松山西線	21(15+12)	1,090		
3-5-44	学校通り線	13(16+13)	960		
3-5-45	花山西線	13(16+13)	750		
合計	26路線		61,140		

凡		例		容 積 率	
彩 色	種 別	彩 色	種 別	容 積 率	建 蔽 率
	都 市 計 画 区 域		第一種低層住居専用地域	$\frac{80}{50}$	$\frac{100}{50}$
	行 政 区 域		第一種中高層住居専用地域	$\frac{200}{50}$	
	市 街 化 区 域		第二種中高層住居専用地域	$\frac{200}{50}$	
	用 途 区 域		第一種住居地域	$\frac{200}{50}$	
	都 市 計 画 道 路		第二種住居地域	$\frac{200}{50}$	
	都 市 計 画 公 園 ・ 緑 地		近 隣 商 業 地 域	$\frac{100}{80}$	$\frac{300}{80}$
	そ の 他 の 都 市 施 設		商 業 地 域	$\frac{400}{50}$	
	風 致 地 区		準 工 業 地 域	$\frac{200}{50}$	
	特 別 緑 地 保 全 地 区		工 業 専 用 地 域	$\frac{200}{50}$	
	地 区 計 画 区 域		市 街 化 調 整 区 域	$\frac{200}{70}$	
	土 地 区 画 整 理 区 域		東 北 縦 貫 自 動 車 道		
	人口集中地区(平成27年国調)				

建蔽率・容積率の表示

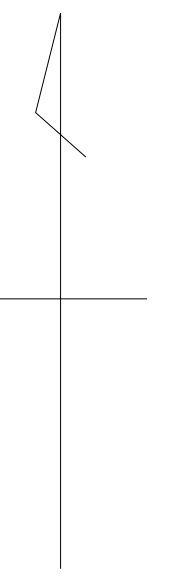


※凡例及び表示してあるのは基準の建蔽率、容積率であり、風致地区や地区計画等においては異なります。

この地図は、足利市の承認を得て調製したものである。
この地図は、佐野市の承認を得て調製したものである。

計 画 図 (A1:S=1/2, 500、A3:1/5, 000)

N



番号	区域界名称
1～2	見通し
2～3	筆界
3～4	見通し
4～5	筆界
5～6	見通し
6～7	水路界(水路除く)
7～8	水路界(水路含む)
8～1	道路界(道路除く)

地区名	館林大島地区
面積	約56.2ha

凡 例	
工業団地造成事業決定区域	
工業専用地域	